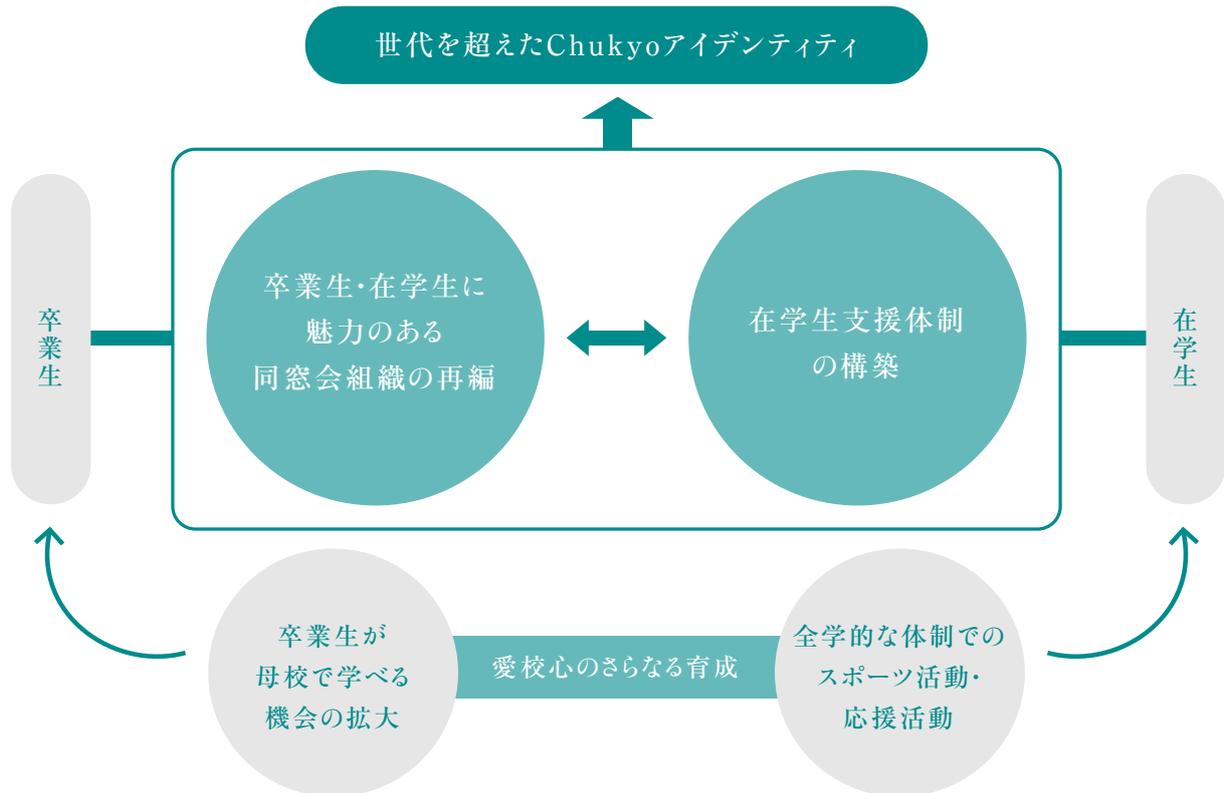


Ⅸ 卒業生連携

「卒業生連携」の基本方針

卒業生は、在学生の教育研究・文化活動・スポーツ活動などの活躍を通じて母校愛を深め、在学生は中京大学らしさに誇りをもつ卒業生からの支援により、愛校心が醸成される。在学生と卒業生との関係を深めるために、同窓会は非常に重要な役割を占めている。

今後は、同窓会組織を中心とした卒業生連携を一層強化することにより、世代を超えたChukyoアイデンティティを形成していく。



推進事項1

同窓生、在学生に魅力のある同窓会組織の再編

本学は、11万人を超える卒業生を社会に輩出している。主に学校教員や公務員となった卒業生が中心となり、校友会本部と連携して各部会を立ち上げ、在学生支援を行ってきた。しかし、民間企業就職者については、安定的な連携が図れていないのが現状である。

そこで近年の本学の変化に対応した同窓会組織となるよう見直しを求め、時代に対応した人的ネットワークを再構築し、在学生にとってより魅力ある同窓会であり続ける必要がある。

施策

- ①民間企業就職同窓生および民間企業志望の在学生にとって魅力のある新しい同窓会部会群の創出
- ②国家公務員・地方公務員同窓会など公務員就職同窓生、公務員志望の在学生に魅力のある新しい同窓会部会群の創出

推進事項2

同窓会組織と連携した在学生支援体制の構築

近年は海外支部を積極的に立ち上げるなどの精力的な同窓会活動がみられる。一方、それらの活動成果を在学生へ還元することが十分であるとは言い難い。また、同窓会と大学とのデータ共有が十分ではなく、組織的な連携が取りにくい状況である。

今後は、校友会本部の卒業生データおよびキャリアセンターの卒業時の進路データを整理・統合し、幅広い分野にわたり、卒業生と在学生が世代を超えた交流ができるような支援体制を構築する。

施策

- ①キャリアセンターおよび同窓会のデータ統合による、積極的活用ができるデータベースの構築
- ②同窓会支部の組織強化による、在学生の就職活動支援拠点の検討
- ③海外同窓会支部と主要企業海外支店との接点拡大による就職活動の支援
- ④在学生支援強化のための財源確保・拡大策の検討

推進事項3

愛校心のさらなる育成

本学は体育会所属学生を中心にスポーツ活動を積極的に展開し、数々の有名選手が成果を上げてきた。しかし、その活動はスポーツ科学部(体育学部)学生が中心であり、全学的にスポーツ活動や応援活動などを行ってきたとは言えない。また、卒業生に対して、本学で学び直すようなプログラムの提供も十分でない。

今後は、在学生と卒業生とが共に愛校心を深め、Chukyoアイデンティティを形成していくために、全学的な体制でスポーツ活動や応援活動に取り組む。また、卒業生が母校で学ぶ機会も増やしていく。

施策

- ①学生自らによる自校イベントの企画・実施など、さらなる愛校心育成の仕組み作りを支援
- ②スポーツの盛んな伝統校との対抗戦の実施を検討
- ③卒業生がエクステンション講座、ビジネス・イノベーション研究科などで学び直せるプログラムの強化

